

令和元年度 事業報告

I 公益事業に関わる事業

1. 名張観光まち歩き事業

(1) ボランティアガイドと歩こう企画

令和元年度よりポイントラリーを併せて企画。

月 日	名 称	場 所	参加者数
4 月 21 日	矢川の芝桜と熊岩を訪ねて	矢川	58 名
5 月 26 日	旧町の町家（登録有形文化財）をめぐる	旧町	61 名
6 月 23 日	秋葉山からの眺望と弥勒寺のあじさい	西田原	51 名
9 月 23 日	旧伊賀線跡を歩こう（伊賀神戸～桔梗が丘）	美旗・伊賀神戸	56 名
10 月 28 日	秋の国津の里をめぐる	国津	48 名
11 月 25 日	赤目の天正伊賀の乱の舞台を歩こう	赤目	59 名



矢川の芝桜（4月開催分）



柏原の勝手神社（11月開催分）

(2) 定例会 毎月 第3火曜日 於：名張市市民情報交流センター

(3) 通年ガイド案内 17件 709名 (H30：38件 1,724名)

II 観光客誘致促進に関わる事業

1. 名張市観光情報発信

(1) 観光パンフレット・チラシなど印刷物の制作と配布

- ・名張市や協会員、広域観光団体などと制作協力したパンフレットの設置、配布
- ・観光ガイドマップ 増刷
- ・三重県と連携「スマホでみえ得キャンペーン」に『みえ旅案内所』として参加協力
- ・近畿日本ツーリスト 近鉄沿線パンフレット(年間2回発行)掲載
- ・YouTubeにて季節のイベントに合わせて動画配信 など



観光ガイドマップ A2版 4ツ山ジャバラ
後2ツ折り QR コード 28 アイテム付
30,000部増刷

名張市観光協会
YouTube チャンネル

(2) ホームページやSNSでの情報提供

(ホームページ ページビュー：アクセス件数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
18,845	17,006	16,814	66,357	19,875	17,266
10月	11月	12月	1月	2月	3月
23,251	31,260	13,699	13,522	16,120	16,968

合計 270,983 件 (昨年 321,760 件) 15.7%減

(Twitter)

フォロワー数 3,019 人 (R2.2.25 現在) トータルツイート件数 15,707 件
一日平均 4.35 件を発信 (観光情報、会員店紹介などのタイムリーな情報で)

(Facebook)

フォロワー数 700 人 (R2.2.25 現在)

(3) 観光キャンペーンの開催及び参画

7月3日 東大和西三重キャンペーン (近鉄上本町駅構内)
9月8日 三重県フェア (イオンモール京都桂川)
10月24～26日 ツーリズム EXPO (インテックス大阪)
11月16日 伊賀流忍者観光 PR イベント (エディオンなんば本店)
12月6日 大阪モーターショー (インテックス大阪)

2. メディアへの取材協力及び情報提供

- ・ 通年対応 旬の観光情報、及び写真データなどの提供
ラジオ、テレビ番組の取材対応
新聞、雑誌等へのパブリシティ掲載 など
- ・ 毎週金曜日 FMなばり 観光コーナー「Evening Station 83.5」(14:20～14:40)

3. 観光旅行商品の開発と販売促進

- ・ 関西を中心とした旅行会社、メディアへの営業活動 … 県関西事務局と連携
- ・ 近鉄の観光・宣伝部との連携から、ハイキング客を誘致

4. 動画撮影とその発信、及び編集保存

「なばりの情景撮影業務委託事業」として季節ごとの風景や祭り、イベントなどをドローン映像を交えて撮影し、ホームページやYouTubeで発信した。ビジュアル的に伝えることで「名張へ来たい。」思いを一層かり立てることとした。

また、アーカイブスとしての価値もあり、メディア取材や市などへの画像提供機会に対応していることから今後も継続していきたい。

[アップ例]

青蓮寺湖の桜（昨年撮影分）



Ⅲ 観光客の受け入れに関わる事業

1. 観光地づくりに関わる事業

- (1) 赤目四十八滝を基幹とするエコツーリズム事業を情報発信により支援し推奨

「忍者の森」における忍者修行体験、長坂山トレッキングコースの紹介、赤目四十八滝のライトアップ、滝まわりなどのイベント紹介 など

- (2) 名張地区（旧町）のまち歩き事業

旧町にある歴史的史跡や昔ながらの風景、グルメなどを巡る「まち歩き」を観光資源とし、旅行商品として活用。地域の活性化に貢献していくこととしている。

2. 名張の素材を使った販売事業

- ・ ふるさと納税の返礼品の商品開発とその受注事務において納税者に向け観光誘致をPR
- ・ 伊賀流忍者ロゴ入りTシャツ・ポロシャツ等の製作販売、ひやわんグッズなどの委託販売
- ・ 名張の和菓子の詰合せ「やしんぼセット」の受注、販売から発送業務
- ・ 木津川ダム総合管理所の協力で青蓮寺ダムと比奈知ダムのポストカードを作成し、販売

3. 日本酒と食のフェスタ「DON! BARIBAR（呑! ばりばる）」を開催

開催日：5月3日

会場：名張産業振興センター1階

- * 広域観光圏内の蔵元、飲食店、菓子店など29店舗が出店。来場者数は1,000人。大型連休であるゴールデンウィークに開催。名張駅と会場間でシャトルバスを走らせ、参加者を確保した。

4. 観光イベント、地域イベントの支援と協力

名張市内で開催される祭やイベントへの参加と、情報提供による協力・支援を行った。

4月13日	名張桜まつり
4月21日	宇流富志禰神社春季例大祭
6月9～10日	やなせ祭り
6月26～30日	宇流富志禰神社茅の輪くぐり
7月28日	名張川納涼花火大会
10月27～28日	名張秋まつり
2月7～8日	八日戎（福娘の選考）
2月11日	松明調進 桧の切出し
3月12日	松明調進 東大寺へ（同事業の調進参加者募集事務の請負）・・・一般参加は中止

5. 名張かわまちづくり推進委員会の設置

国土交通省が黒田地区で引き提事業と一体化して実施する「名張かわまちづくり一体型浸水対策事業」が施工されたことから協会内に「名張かわまちづくり推進委員会」を設置し、その起業地に隣接するエリアでの観光推進事業の振興に向けてビジネスチャンスを創出していくための検討に入った。

6. 女性グループ立ち上げ、名張駅前にイルミネーションを設置

点灯期間：令和元年11月29日～

令和2年2月8日

17:30～22:00

会場：市営名張駅西駐車場周辺

女性グループ「ばりめっこ」を立ち上げ、おもてなし事業の一環と、駅周辺の活性化を目的とした「なばり嬉来てピリオド」を開催した。今後は、この企画の継続とともに一年を通じて提供できる女性目線でのアイデアにより観光事業に寄与したい。



IV 会員事業と協会運営に関わる事業

1. 情報収集力、提供力の向上と案内所機能の充実

お客様の多様なニーズに応えるため、会員のスポット情報や提供グルメなどをタイムリーに情報提供が行えるインフォメーション体制を整備した

- ・ 事務局 名張産業振興センター「アスピア」
- ・ 駅前案内所 近鉄名張駅西口

令和元年度実績 窓口対応 3,720人 (前年比 38.2%減)

電話対応 2,882件 (前年比 37.0%増)

- ・ 青蓮寺湖ぶどう組合への事務職員派遣による連携
- ・ 日本サンショウウオセンター、赤目ビジターセンターとの発信業務連携

2. 会員が協会ホームページから自ら行うおすすめ情報の提供

協会ホームページのアカウント情報を会員に提供することで、新鮮な情報をタイムリーにアップしてもらえらる仕組みを導入しているため、引き続き積極的にご利用いただきたい。

3. 観光施設、観光案内、事業委託業務

(1) 委託業務、事務局運営、管理業務

- 〔名張市〕
 - ・ インフォメーション事業委託
 - ・ 観光客誘致事業委託
 - ・ 名張駅前（西口）公衆便所管理業務委託
 - ・ ふるさと納税の受注、発注業務委託
- 〔青蓮寺湖ぶどう組合〕
 - ・ 青蓮寺湖ぶどう組合業務管理
- 〔事務受託〕
 - ・ 名張川納涼花火大会
 - ・ 春を呼ぶ会



(2) 活動支援

観光ボランティアガイド「おきつも」の活動を事務的に支援

4. 会員数の拡大

正会員 150 団体（特別会員含む） 賛助会員 4 名 （R2. 3. 31 現在）

5. 協会運営ビジョンの実施

協会が社団法人として観光事業において機能できる体制を整えるため策定された運営ビジョンを実施し、地域で果たすべき役割を果たし、安定した協会運営を目指してきた。今後は、名張かわまちづくり推進委員会の協議の進捗を見据えながら観光事業の推進を目的とするビジョン策定を行うこととしたい。